



新型コロナウイルス感染症対策調査特別委員会報告

迅速なワクチン接種とスクリーニング検査の拡充を

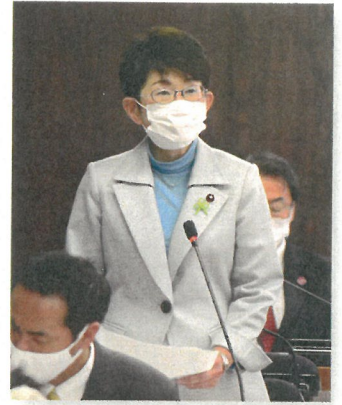
感染拡大の防止にはワクチン接種とあわせて、スクリーニング検査により無症状の感染者を早期に発見することが重要です。

■札幌市はスクリーニング検査として、高齢者や障がい者の入所施設従事者には2021年2月からPCR検査を行ってきました。7月からは検査方法を抗原定性検査に統一して、介護や障がい児・者の通所サービス事業所従事者に、8月からは訪問系介護サービス従事者に検査対象を拡大しています。

■抗原定性検査はPCR検査より短時間で結果が

得られる簡便な方法です。しかし、施設等で検査結果を判定するため、迷う場合などフォローが必要です。連携している医療機関や保健所に連絡し、医師が必要と認める場合には改めてPCR検査を行う等の連絡体制を求めました。

■また、検査は作業的な負担になるという声があるものの、クラスター発生の予防のためには事業所等に改めて検査への協力をお願いしていくことも求めました。ワクチンは接種しても、スクリーニング検査は継続し、利用者など検査対象を拡充していくべきです。



委員会で質疑を行う石川さわ子(7/14、札幌市役所16階、第1特別委員会会議室)

* * * 地域で安心して暮らせるまちづくりを * * *

麻生バスターミナル 点字タイルの上には並ばない工夫を



▲札幌市交通局に改善を要望しポスターやラインが表示されました。

▲点字タイルをバスを待っている人の列がふさいで困っているとの声を受け、全ての乗り場を調査。(10/3)

アイヌ民族についての理解を深めよう



市民ネットワークはアイヌ民族の先住権を尊重し、権利の回復に向け、伝統文化の保存・継承・振興、また教育や就労など生活面における支援や具体的な取り組みの拡充を要望してきました。札幌市はアイヌ民族のための取り組みをすすめるため、2021年3月、第2次アイヌ施策推進計画を策定しました。小中高生のアイヌ民族の文化体験等を盛り込んだアイヌ施策推進費(2021年度当初予算2億1,964万円)が有効に使われるよう注視していきます。

▲アイヌの古布絵作家 宇梶静江さんが再話された絵本。古布絵とユカが織りなすアイヌの精神世界に触れることができます。また、このDVDには、宇梶さんのインタビューも収録されており、各地で上映会が開催されています。市民ネット北でも開催予定です。

切り取り ✂

ひとことアンケート

- あなたが最近気になっていることは何ですか。
○印をつけてください。いくつでもOKです。
・子育て支援 ・防災、減災 ・介護保険
・若者の就労 ・障がい者支援 ・憲法「改正」
・気候変動対策 ・札幌の財政 ・マイナンバー制度

■新型コロナウイルス感染について、困っていることなどはありますか。

■その他、気になる事やご意見をご記入ください。

■よろしければ、ご記入ください。

あなたの年齢 (10・20・30・40・50・60・70・80～) 歳代

お名前

ご住所

TEL/FAX

篠路福移湿原 貴重な生態系を次世代に



▲篠路清掃工場横にわずかに残されている湿原には、絶滅危惧種のカラカネイトトンボやノハナショウブなどが生息しています。乾燥化が課題です。NPO主催の観察会に参加。(7/4)



第3定は決算特別委員会があり、私は第1部に所属します。(まちづくり政策局、総務局、環境局など)

札幌市議会を傍聴しよう!

- 2021年第3回定例会市議会 9月17日(金)～10月28日(木)
- 石川さわ子の代表質問 9月29日(水) 15:30頃(予定)

問い合わせ：札幌市議会 市民ネットワーク北海道事務所
TEL 011-219-0112

※本会議の他、決算特別委員会もインターネット生中継です。

- 市民ネットワークは、議員を特権化せず、市民の声を直接議会に届ける「代理人」と位置づけています。市民が政治の主体として参画していく仕組みをつくろうと代理人運動を実践しています。

